

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
事業名	117	芭蕉祭執行	01	01	一般会計
基本施策	35	文化芸術により豊かな感性と創造性を育む	02	02	総務費
			01	01	総務管理費
			08	08	芭蕉顕彰費
担当部課名		企画振興部 文化国際課	101	101	芭蕉翁顕彰経費
作成者氏名	松本博臣	連絡先	22-9624	01	芭蕉祭執行等経費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)		
	市民及び観光客等	芭蕉翁の顕彰、俳句の普及とともに伊賀市の地名度が上昇する。		
本年度事業内容	伊賀市、(財)芭蕉翁顕彰会、いがまち芭蕉翁顕彰会との共催により芭蕉翁の命日である10月12日を中心に芭蕉翁の業績を称え遺徳を偲ぶため芭蕉祭式典等を行う。 ・芭蕉祭式典挙行(10月12日)、式典ケーブルテレビおよびインターネット生中継 ・献詠俳句募集(一般・学童・テーマ・英語) ・献詠連句募集 ・絵手紙の募集 ・俳文学の文部科学大臣賞表彰 ・芭蕉月間行事(講演会等開催)			
開始年度	平成 年度	終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	1	1	1.5
	人件費合計(A)	7,200	7,200	10,800
②支出内訳(千円)	事業費(B)	12,761	12,262	12,262
	委託料	12,761	12,262	12,262
	その他			
	合計(A+B)	19,961	19,462	23,062
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	受益者負担	0	0	0
	その他特財	12,760	12,000	12,000
一般財源	7,201	7,462	11,062	
上記①～③に関する特記事項				
③芭蕉翁顕彰事業基金				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
献詠俳句投句数(一般)	句	15834	16467	17100			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
献詠俳句投句数(一般)	投句数の増が俳句の浸透を表す指標となる。	句	15834 目標 (15000)	16467	17100
			目標 ( )		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

平成18年度合併前の全国献詠俳句は、旧上野市と旧伊賀町でそれぞれ芭蕉翁の顕彰と俳句募集が行われていたが平成17年度に献詠俳句の募集・表彰を一本化した。公共的団体である2つの顕彰会の話合いを双方で行っている

評価	必要性	4	芭蕉翁の顕彰、俳句の普及に努めるとともに伊賀市が芭蕉の生誕地として全国世界に向け情報の発信ができる	総合評価
	有効性	3		A
	達成度	3		
	効率性	3		